



平成 23 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 ナ カ バ ヤ シ 株 式 会 社  
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 辻 村 肇  
 (コード番号 7987 東証・大証 市場第一部)  
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 統 括 本 部 副 本 部 長 作 田 一 成  
 TEL (06-6943-5555)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期において、下記のとおり特別損失を計上することとなりました。また、最近の業績の動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 14 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

##### (1) 投資有価証券評価損

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 23 年 3 月期決算（個別・連結）において減損処理による投資有価証券評価損を下記のとおり計上いたします。

	連結	個別
平成 23 年 3 月期第 4 四半期会計期間(平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額 (=A-B)	177 百万円	165 百万円
(A) 平成 23 年 3 月期(平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	207 百万円	186 百万円
(B) 直前四半期(平成 23 年 3 月期第 3 四半期)累計期間(平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	29 百万円	20 百万円

※四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

##### (2) 関係会社事業損失引当金繰入額

連結子会社のロアス株式会社の財政状態を勘案して、平成 23 年 3 月期決算（個別）において関係会社事業損失引当金繰入額 187 百万円を特別損失として計上いたします。なお、当該特別損失は連結決算では相殺消去されるため、連結業績には影響いたしません。

#### 2. 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	50,000	1,300	1,400	600	10.77
今回発表予想 (B)	47,156	799	1,072	418	7.50
増減額 (B-A)	△2,843	△500	△327	△181	—
増減率 (%)	△5.7	△38.5	△23.4	△30.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	47,214	1,046	1,166	247	4.43

#### 3. 平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	34,000	1,000	1,100	400	7.18
今回発表予想 (B)	32,185	437	765	349	6.27
増減額 (B-A)	△1,814	△562	△334	△50	—
増減率 (%)	△5.3	△56.2	△30.4	△12.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	32,811	766	907	148	2.67

#### 4. 修正の理由

##### [連結]

売上高はビジネスフォーム等の受注部門及び事務機器が低迷したため従来予想を下回る見込みです。利益面につきましては、原価率は横ばいで推移いたしましたが、連結子会社の増加もあって人件費、販売促進費及びシステム構築にかかる費用などが増加し、販売費及び一般管理費は増加いたしました。その結果、売上計画未達の影響が大きく、営業利益、経常利益は従来予想を下回る見込みです。当期純利益については、前回公表時に想定していなかった投資有価証券評価損など特別損失の計上により従来予想を下回る見込みです。

##### [個別]

売上高は〔連結〕と同様の理由により従来予想を下回る見込みです。利益面につきましては、印刷市場の環境の変化により原価率は上昇しました。販売費及び一般管理費は微増となり、売上高の減収が響き営業利益、経常利益は従来予想を下回る見込みです。当期純利益は〔連結〕と同様の特別損失の計上により従来予想を下回る見込みです。

(注)上記記載の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以 上